第17回ふれあいトーク（ジュニア会議）会議記録

１、日　時　　平成25年7月30 日（火）　午前8時45分から10時15分
２、場　所　　二上まなび交流館　第１研修室
３、出席者　　中学生96人（夏季連合生徒協議会の参加者）
市長、経営企画部長、広報統計課長、新幹線開業企画室長（教育委員会次長）
４、会議次第
(1)市長挨拶
(2)市からの説明（新幹線とまちづくり、高岡に関するクイズ）
(3)出席者自己紹介
(4)意見交換

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

意見交換

≪学校生活について≫

「学校の授業などに取り入れてもらいたいものは」

中学生

- 自分たちのまちの良いところ知ることができる授業を取り入れてほしい。
- 英語だけしか使ってはいけない授業があるとよい。
- 少人数で学習する時間や、補修の時間を取り入れてもらいたい。

市長

- まちの良いところを授業で学習するのはよい取り組みである。ぜひまちの良いところを知ってほしい。
- 英語だけの授業というのはとてもユニークである。英語で話そうと工夫することが大切であり、知っている単語で伝えようと頑張れば相手に伝えることができる。英語で地元のことの紹介をするなど、ＡＬＴの先生ともっとコミュニケーションをとってほしい。
- 補修や少人数学習では、一人一人の進度や興味に合わせた勉強ができるようにしていきたい。先生とのコミュニケーションを深め相談してほしい。

≪高岡市の魅力と将来のまちづくりについて≫

「平成27年春に、新幹線が開業します。北陸新幹線開業後、どのようにPRして県外の人を呼ぶか。高岡のお土産としてどんな商品があればよいか。」

中学生

- 高岡スイーツマルシェ等おいしいものが多い点や、御車山祭や開町から400年を超えているなど歴史の深さ、綺麗な景観がある点をＰＲしたらよい。お土産としては、「あみたん娘」のグッズや、県内産の農産物を使ったお菓子などがあればよい。
- 空気がきれいで水がおいしい住みやすいまちである点をＰＲしたらよい。県外へのＰＲだけでなく、市民が住みやすいまちづくりが大切だと思う。

- 伝統を大切にしているところをＰＲすればよい。
- 高岡の有名な観光スポットのＰＲをすればよい。お土産としては、大仏をイメージした饅頭などがよい。
- 高岡の観光や産業だけでなく、有名な祭事・行事をＰＲするとよいと思う。また多くの人が、交通の拠点とすることができるよう、交通の利便性を向上し、充実した宿泊地点にすればよいと思う。お土産には、高岡でしか手に入らない食材を使ったレトルト食品があれば、遠くから来た人もおいしく食べることができる。その他、錫や銅器の小物をＰＲするとよいと思う。
- 高岡大仏の特大の大仏キャラクター銅像を駅前に設置したり、キャッチコピーを作成し、有名人をＣＭに起用してはどうか。お土産には、大仏を型どったクッキーやサブレがよい。

市長

- まちづくりにはみんなで考えていくことが大切。観光客に声かけができるとよい。高岡を知りたいと思って訪れているので、特別なものでなく自分が普段行くおいしい店などをお勧めしてあげてほしい。
- レトルト食品のアイディアはとても面白い。現在取り組んでいる６次産業とは、農産物を作る１次産業、農産物を加工する２次産業、流通させる３次産業があり、これらをすべて行う新たな産業をいい、この産業化を進めている。
- 大仏のお菓子をお土産にするのもよい。高岡はお茶も盛んで、お菓子も多い。
- 良いアイディアをたくさんもらった。また来たいと思われる良いまちづくりをしていくのがまず大切で、そして良いまちだということを伝えてほしい。よそのまちに発信して、その交流を通して、また高岡の良さを再認識してほしい。インターネットや年賀状を使った交流を通じて、高岡の良さを発信してほしい。

≪市長に聞きたいこと≫

中学生

- 中学校で学んだことが今の自分に活かされていることはあるか。
- 高岡をどのようなまちにしたいか。
- どのようになることが「学校が活発」といえる状態だと思うか。
- 中学生時代に一生懸命だったことはなにか。今の自分達だからこそできること、しなければならないことはなにか。

市長

- 学校が活発というのは、いろいろな考え方があると思う。私は、学校が楽しく、毎日新しいことを発見し、昨日と今日の自分が毎日違って感じるというのが学校が活発であるということだと思っている。毎日継続的に活動が行われ、発展していくことが活発ということだと思う。高岡のまちも同じことがいえる。地域の特色を生かしながら、地域に愛着を感じ、日々変化を感じることができるのが活発ということだと思う。言いかえれば、季節を感じる文化や歴史があることだと思う。
- 高岡と言えばものづくりだが、ものづくりの過程を見たり体験して楽しめたりする

ことが高岡らしい魅力になると思う。また、駅周辺で豊かな時間を過ごせるまちづくりも大切。

- 中学校で学んだ勉強だけでなく、チームワークや生徒会活動が今に生かされていると思う。
- 中学生は自分の可能性に挑戦してほしい。私は、中学生の頃、生徒会活動を通じてコミュニケーション能力を養ったり、部活動に打ち込んで体を作ったことは現在役立っている。やりたいことを全力投球してほしい。

以上